



この10年間で施策11項目中6項目で10%以上満足度が上昇

市民満足度は着実に上がっているのかどうか。私は平成20年4月29日から市長を務めています。この間、職員に対して市民満足度と費用対効果の最大化を要求し続けてきました。その結果はどうなったのでしょうか。

市民満足度の変化をとらえる指標として、毎年実施の市政アンケートがあります。各施策の満足度は、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の5段階で評価いただいており、総合計画での目標値として「満足」「やや満足」「普通」と回答された市民の合計割合を基準としているので、その数値がどのように変化したかお知らせします。

平成20年度と29年度の比較で、質問項目も変わっている。比較可能な11項目のうち、9項目で割合が増加しています。

残念ながら、2項目、「道路」で2.0%減、「情報提供」で9.3%減となっていますが、「保健・医

療」で15.3%増、「福祉」で14.1%増、「幼稚園・保育園」で11.9%増、「義務教育」で11.4%増、「芸術・文化」で11.4%増、「スポーツ」で10.4%増と、6項目については10%以上上昇しています。また、残りの項目「公園」で0.9%増、「緑化」で2.4%増、「防災対策」で7.5%増となりました。また、市民アンケートのなかに「住みごころ」という回答項目があります。そのなかで「住みやすい」「どちらかという住みやすい」と回答された市民の合計割合は、平成20年81.2%、21年81.7%、22年79.1%、23年82.1%、24年80.5%、25年77.5%、26年83.0%、27年82.2%、28年84.7%、29年82.9%であり、上昇傾向です。

さらに、市の窓口での満足度でもある「市職員の対応」という回答項目について、「満足」「やや満足」「普通」と回答された市民の合計割合は、平成21年79.3%、22年73.0%、23年74.1%、24年74.3%、25年77.0%、26年74.5%、27年76.2%、28年78.2%、29年79.0%でした。こちらも上昇傾向です。以上、全体としては、この10年間で市民満足度は大きく向上したといえます。今後とも、職員一同、市民満足度と費用対効果の最大化を目指して、職務に精励してまいりますので、市民の皆様の一層のご支援、ご理解をお願いします。

●碧南市、安城市、高浜市より今回選出の衣浦東部広域連合議会議員（議席番号順、敬称略）

碧南市選出 杉浦文俊、小林晃三、杉浦哲也

安城市選出 宗文代、深津修、杉山朗、杉浦秀昭、宮川金彦

高浜市選出 神谷利盛、杉浦辰夫

●正副議長



議長 杉浦哲也（碧南市）



副議長 杉浦秀昭（安城市）

●同意された人事

広域連合副長 稲垣武（刈谷市副市長）

監査委員（議選） 杉浦辰夫（高浜市）

衣浦東部広域連合ニュース

問合せ 衣浦東部広域連合事務局総務課

☎(63)0131

平成30年第1回衣浦東部広域連合議会臨時会が、5月30日に広域連合議場（刈谷市役所）で開催されました。今議会は碧南市、安城市および高浜市選出議員の辞職により3市議会において後任の広域連合議会議員が選出されたことに伴うものです。

議会では正副議長の選挙が行われ、議長に杉浦哲也議員が、副議長に杉浦秀昭議員が選出されました。引き続き、広域連合副長の選任、監査委員（議会選出）の選任についての人事案件が同意されました。

また、化学消防ポンプ自動車1台の更新に伴う、財産の取得についての議案が可決されました。